

日商簿記3級検定試験

100%合格目標

無料講座

第5回 帳簿に関する仕訳問題

公認会計士・税理士・AFP

依田宣夫

第5回 帳簿に関する仕訳問題

第5回 帳簿に関する仕訳問題

ここでは、主に、**第2問**の帳簿に関する仕訳問題が中心です。
帳簿に記入されている年月日、摘要欄の相手科目、金額や
てん末などから、仕訳をする方法について解説しています。

(注)

ここでは、すべての練習問題を掲載できませんので、
以下のURLへアクセスを、お願い致します。

<http://www.geocities.jp/kateikessan/bokikenntei/bokikenntei.html>

次回の日商簿記3級検定試験日

第136回 日商簿記3級検定試験

平成26年2月23日(日)

受験者数・合格率

	第135回	第134回	第133回
受験者数	119,736名	110,190名	109,473名
実受験者数	93,781名	85,585名	84,846名
合格者数	45,054名	29,025名	33,513名
合格率	48.0%	33.9%	39.5%

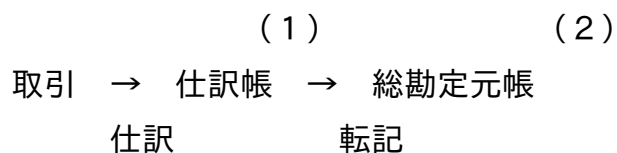
帳簿の記入と仕訳

(1)	受取手形記入帳
(2)	支払手形記入帳
(3)	当座預金出納帳
(4)	売上帳
(5)	売掛金元帳（得意先元帳）
(6)	仕入帳
(7)	買掛金元帳（仕入先元帳）
(8)	商品有高帳
(9)	補助簿の記入選択

簿記の流れと必要不可欠の帳簿

帳簿の種類

簿記の流れと必要不可欠の帳簿



帳簿

1 主要簿・・・必要不可欠の帳簿

(1) 仕訳帳・・・発生した取引の仕訳を日付順に記入する帳簿

(2) 総勘定元帳・・・仕訳帳に基づいて勘定口座別に転記によって発生額が記録される帳簿

2 補助簿・・・主要簿以外の帳簿で、経営管理の必要上、取引の明細などを記録しておくために備える帳簿

(1) 補助記入帳・・・特定の取引の明細を発生順に記録

現金出納帳

小口現金出納帳

当座預金出納帳

仕入帳

売上帳

受取手形記入帳

支払手形記入帳

(2) 補助元帳・・・特定の勘定の明細を取引先などの口座別に記録

商品有高帳

売掛金（得意先）元帳

買掛金（仕入先）元帳

固定資産台帳

営業費内訳帳

(1) 受取手形記入帳と仕訳

(1) 受取手形記入帳と仕訳

受取手形記入帳

平成2 2年	手 形 種 類	手 形 番 号	摘 要	支 払 人	振 出 人 又 は 裏 書 人	振 出 日			満 期 日			支 払 場 所	手 形 金 額	て ん 末 月 日 摘 要		
						22	2	1	22	2	20			2	20	
2	1	約	1 0 商品 代	A商 店	A商店	22	2	1	22	2	20	M銀行	100,000	2	20	取立て、当 座とした
2	15	為	8 売掛 金	B商 店	X商店	22	2	7	22	3	10	T銀行	50,000	2	8	仕入先へ裏 書譲渡

(仕 訳)

科目の増減処理

左側（資産グループ、費用グループ）の仕訳は、

増加の場合は左側

減少の場合は右側

受取手形は資産グループ・・・増加の場合は左側

・・・減少の場合は右側

1、受取手形の増加は、左側の年月日を見る

(1) 2月1日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 受取手形 100,000	増加	左
売上 100,000		

解答

左側 (借方)	右側 (貸方)
受取手形 100,000円	売上 100,000円

(2) 2月15日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 受取手形 50,000 売掛金 50,000	増加	左

解答

左側 (借方)	右側 (貸方)
受取手形 50,000円	売掛金 50,000円

2、受取手形の減少は、てん末の年月日を見る

(1) 2月8日 仕入先へ裏書譲渡

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 受取手形 50,000 買掛金 50,000	減少	右

解答

左側 (借方)	右側 (貸方)
買掛金 50,000円	受取手形 50,000円

(2) 2月20日 取立て、当座とした

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 受取手形 100,000 当座預金 100,000	減少	右

解答

左側（借方）		右側（貸方）	
当座預金	100,000	受取手形	100,000円
0円			

総勘定元帳への記入

受取手形勘定・・・（資産）

（ 増 加 ）

（ 減 少 ）

2月1日 売 上	100,000円	2月8日 買掛金	50,000円
2月15日 売掛金	50,000円	2月20日 当座預金	100,000円

(2) 支払手形記入帳と仕訳

(2) 支払手形記入帳と仕訳

支払手形記入帳

平成2 2年	手形種 類	手形番 号	摘 要	受取人	振出人又は裏 書人	振出日			満期日			支払 場所	手形金額	て ん 末 日 摘 要			
						日	月	年	日	月	年			日	月	年	
3	7	約	3	仕入代 金	P商 店	当店	22	3	7	22	3	31	A銀 行	65,000	3	31	支 払 済 み
3	15	為	26	買掛 金	K商店	Y商店	22	3	10	22	4	1	A銀 行	30,000	4	1	支 払 済 み

(仕 訳)

科目の増減処理

右側（負債グループ、純資産グループ、収益グループ）の仕訳は、

増加の場合は右側

減少の場合は左側

支払手形は負債グループ・・・増加の場合は右側

・・・減少の場合は左側

1、支払手形の増加は、左側の年月日を見る

(1) 3月7日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 支払手形 65,000	増加	右

仕 入	65,000	
-----	--------	--

解答

左側（借方）	右側（貸方）
仕 入 65,000円	支払手形 65,000円

(2) 3月15日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け（◎得意科目）	増減付け	左右付け
◎支払手形 30,000 買掛金 30,000	増加	右

解答

左側（借方）	右側（貸方）
買掛金 30,000円	支払手形 30,000円

2、支払手形の減少は、てん末の年月日を見る

(1) 3月31日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け（◎得意科目）	増減付け	左右付け
◎ 支払手形 65,000 当座預金 65,000	減少	左

解答

左側（借方）	右側（貸方）
支払手形 65,000円	当座預金 65,000円

(2) 4月1日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け（◎得意科目）	増減付け	左右付け

◎ 支払手形 30,000	減少	左
当座預金 30,000		

解答

左側（借方）		右側（貸方）	
支払手形	30,000円	当座預金	30,000円

総勘定元帳への記入

支払手形勘定・・・（負債）

（減少）

（増加）

3月31日 当座預金 65,000円	3月7日 仕入 65,000円
4月1日 当座預金 30,000円	3月15日 買掛金 30,000円

(3) 当座預金出納長と仕訳

3、当座預金出納帳と仕訳

当座預金出納帳

平成22年	摘要	小切手番号	借方	貸方	借/貸	残高
	現金預入					
2	2	商品掛代金支払	50,000		借	50,000
2	3	い		30,000	借	20,000
2	4	小切手で現金引		25,000	貸	5,000
2	6	出 現金預入	30,000		借	25,000

(注) 銀行との間に当座借越契約が500,000円結ばれている。

科目の増減処理

左側（資産グループ、費用グループ）の仕訳は、

増加の場合は左側

減少の場合は右側

当座預金は資産グループ・・・増加の場合は左側

・・・減少の場合は右側

1、当座預金（資産）の増加は借方（左側）

(1) 2月2日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 当座預金 50,000	増加	左
現金 50,000		

解答

左側（借方）		右側（貸方）	
当座預金	50,000	現金	50,000

(2) 2月6日

(1) (当座借越分)

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 当座借越 5,000	減少	左
現金 5,000		

解答

左側（借方）		右側（貸方）	
当座借越	5,000円	現金	5,000円

(2) (当座預金の分)

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 当座預金 25,000	増加	左
現金 25,000		

解答

左側（借方）		右側（貸方）	
当座預金	25,000	現金	25,000円

2、当座預金（資産）の減少は、貸方（右側）

(1) 2月3日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 当座預金 30,000 買掛金 30,000	減少	右

解答

左側 (借方)	右側 (貸方)
買掛金 30,000 円	当座預金 30,000円

(2) 2月4日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 当座預金 20,000 現金 20,000	減少	右

解答

左側 (借方)	右側 (貸方)
現金 20,000 0円	当座預金 20,000円

(当座借越分)

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 当座借越 5,000 現金 5,000	増加	右

解答

左側（借方）		右側（貸方）	
現金	5,000	当座借越	5,000円
円			

総勘定元帳への記入

当座預金勘定

（ 増 加 ）

（ 減 少 ）

2月2日	現金	50,000円	2月3日	買掛金	30,000円
2月6日	現金	25,000円	2月4日	現金	20,000円

(4) 売上帳

(4) 売上帳・・・売上取引の明細を記録する帳簿で、売上の取引先名、商品名、数量など、詳しい内容を記録します。

売 上 帳

平成22年	摘要	内 訳	金 額
2	1 2	XYZ 商店 掛け	
		商品 500個 @100円	50000
	1 8	OP商会 現金	
		事務用品 10個 @300円	3000

科目の増減処理

右側（負債グループ、純資産グループ、収益グループ）の仕訳は、

増加の場合は右側

減少の場合は左側

売上は収益グループ・・・増加の場合は右側

・・・減少の場合は左側

(1) 2月12日 XYZ 商店 掛け売上

(イメージ仕訳)

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 売上 50000 売掛金 50000	増加	右

(仕 訳)

左側 (借方)		右側 (貸方)	
0円	売掛金 5000	売 上	50000円

(2) 18日 OP商会 現金売上

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 売 上 50000 現金 50000	増加	右

(仕訳)

左側 (借方)		右側 (貸方)	
0円	売掛金 5000	売 上	50000円

(5) 売掛金元帳 (得意先元帳)

(5) 売掛金元帳 (得意先元帳) . . .

得意先別に、売掛金の管理をするために記録する帳簿

摘要欄には、相手科目を記入します。

売掛金 (資産) が増加の場合は借方 (左側)、減少の場合は、貸方 (右側) に記入します。

売掛金元帳 (得意先元帳)

X Y Z 商店

平成22年		摘要	借方 (増加)	貸方 (減少)	借/貸	残高
2	1	前月繰越	1000			1000
			00		借	00
	1	売上	500			1500
	2		00		借	00
	1	売上	230			1730
	3		00		借	00
	1	小切手入		500		1230
	8	金		00	借	00
	2	約手回収		1000		230
	5			00	借	00
	2	返品		30		200
	5			00	借	00

科目の増減処理

左側 (資産グループ、費用グループ) の仕訳は、

増加の場合は左側

減少の場合は右側

売掛金は資産グループ . . . 増加の場合は左側

. . . 減少の場合は右側

(仕 訳)

(1) 2月12日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 売掛金 50000 売 上 50000	増加	左

仕訳

左側 (借方)	右側 (貸方)
売掛金 5000 0円	売 上 50000円

(2) 2月13日

仕訳

左側 (借方)	右側 (貸方)
売掛金 2300 0円	売 上 23000円

(3) 2月18日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 売掛金 50000 当座預金 50000	減少	右

仕訳

左側 (借方)	右側 (貸方)
当座預金 5000 0円	売掛金 50000円

(4) 2月25日

仕訳

左側 (借方)	右側 (貸方)
---------	---------

受取手形	10000	売掛金	100000円
0円			

(5) 2月25日 (返品)

仕訳

左側 (借方)		右側 (貸方)	
売	上	売掛金	3000円
	3000円		

「総勘定元帳の売掛金勘定」と「売掛金元帳」との関係

売掛金元帳

X Y Z 商店

平成22年		摘要	借方 (増加)	貸方 (減少)	借/貸	残高
2	1	前月繰越	1000			1000
			00		借	00
	1	売	500			1500
	2	上	00		借	00
	1	売	230			1730
	3	上	00		借	00
	1	小切手入		500		1230
	8	金		00	借	00
	2	約手回収		1000		230
	5			00	借	00
	2	返品		30		200
	5			00	借	00

OP商会

平成22年		摘要	借方 (増加)	貸方 (減少)	借/貸	残高
2	1	前月繰越	1100			1100
			00		借	00
	1	売	100			1200
		上				

	2	元 上	00		借	00
	1	小切手		800		1120
	3	入金		0	借	00
	1	売 上	50			1620
	8		000		借	00
	2	約手回収		1000		620
	5			00	借	00

(総勘定元帳)

売掛金勘定

前月繰越	210000	回 収	258000
(100000+110000)		(50000+100000+800	
増 加	133000	0+100000)	
(50000+23000+1000		返 品	3000
0+50000)		残 高	82000
		(20000+62000)	

(6) 仕入帳

(6) 仕入帳・・・仕入取引の明細を記録する帳簿で、仕入の取引先名、商品名、数量など、詳しい内容を記録します。

		仕 入 帳		
平成22年		摘 要	内 訳	金 額
2	1 2	ABC 商店 掛け		
		商品 520個 @100円		5200
				0
	1 8	T商会		
		事務用品 10個 @200円		200
				0
		引取運賃 現金払い		500

(注) 引取運賃等の仕入諸掛りは、仕入に含まれます。

科目の増減処理

左側（資産グループ、費用グループ）の仕訳は、

増加の場合は左側

減少の場合は右側

仕入は費用グループ・・・増加の場合は左側

・・・減少の場合は右側

(1) 2月12日 ABC 商店 掛け仕入

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け
◎ 仕 入 52000	増加	左

買掛金	52000		
-----	-------	--	--

仕訳

左側（借方）		右側（貸方）	
仕入	52000円	買掛金	52000円

(7) 買掛金元帳 (仕入先元帳)

(7) 買掛金元帳 (仕入先元帳) . . .

仕入先別に、買掛金の管理をするために記録する帳簿摘要欄には、相手科目を記入します。

買掛金 (負債) が増加の場合は貸方 (右側)、減少の場合は、借方 (左側) に記入します。

買掛金元帳 (仕入先元帳)

ABC商店

平成22年		摘要	借方 (減少)	貸方 (増加)	借/貸	残高
2	1	前月繰越		8000	貸	800
				0		00
	1	仕入		5200	貸	1320
	2			0		00
	25	小切手支払い	8000		貸	520
			0			00
					貸	

科目の増減処理

右側 (負債グループ、純資産グループ、収益グループ) の仕訳は、

増加の場合は右側

減少の場合は左側

買掛金は負債グループ . . . 増加の場合は右側

. . . 減少の場合は左側

(1) 2月12日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け (◎得意科目)	増減付け	左右付け

◎ 買掛金	52000	増加	右
仕入	52000		

仕訳

左側（借方）		右側（貸方）	
仕入	52000	買掛金	52000円
円			

(2) 2月25日

イメージ仕訳

ホップ	ステップ	ジャンプ
科目付け（◎得意科目）	増減付け	左右付け
◎ 買掛金 80000	減少	左
当座預金 80000		

仕訳

左側（借方）		右側（貸方）	
買掛金	8000	当座預金	80000円
0円			

(8) 商品有高帳

(8) 商品有高帳・・・商品の増減及び残高の明細を記録する補助簿

次の取引を商品有高帳に記入して、売上原価と売上総利益を計算する
(簿記3級では先入先出法または移動平均法により計算します)

取引

6月1日 前月繰越 100個 @200円
 6月3日 仕入 200個 @215円
 6月5日 売上 200個 @300円
 6月10日 仕入 100個 @220円

(1) 先入先出法

平成 25年	摘要	受入			払出			残高			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
6	1	前月繰越	100	200	20,000				{100	200	20,000
		仕入	200	215	43,000				{200	215	43,000
	5	売上				{100	200	20,000			
						{100	215	21,500	{100	215	21,500
	10	仕入	100	220	22,000				{100	220	22,000

(注) { この印の付いているものは、別々についているが、上下をカッコでくくること。

6月5日 売上高 $200 \times 300 \text{円} = 60,000 \text{円}$
 売上原価 $20,000 \text{円} + 21,500 \text{円} = \underline{41,500 \text{円}}$
 売上総利益 $\underline{18,500 \text{円}}$

(2) 移動平均法

平成25年		受入			払出			残高			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
6	1	前月繰越	100	200	20,000				100	200	20,000

3	仕入	200	215	43,000				300	210	63,000
5	売上				200	210	42,000	100	210	21,000
10	仕入	100	220	22,000				200	215	43,000

6月5日 売上高 $200 \times 300 \text{円} = 60,000 \text{円}$
売上原価 $200 \text{個} \times 210 \text{円} = \underline{42,000 \text{円}}$
売上総利益 $\underline{18,000 \text{円}}$

(9) 補助簿の記入選択

(9) 補助簿の記入選択

次の取引は、どの補助簿に記入されますか？

- (1) A商店より商品10,000円を仕入れ、代金の内5,000円はB商店振り出し、当店あての約束手形を裏書譲渡し、残額はA商店あての約束手形を振り出して支払った。

解答

商品有高帳	仕入帳	受取手形記入帳	支払手形記入帳
-------	-----	---------	---------

- (2) X商店に商品30,000円を売り上げ、代金の内20,000円はX商店振り出し、Y商店あての為替手形（Y商店引受済）を受取り、残額は掛けとした。なお、運賃1,000円は小切手で支払った。

解答

商品有高帳	売上帳	受取手形記入帳	売掛金（得意先）元帳	当座預金出納帳
-------	-----	---------	------------	---------

- (3) 先日仕入れた商品5,000円に破損があったので、返品をした。なお、代金は掛け代金から控除することになった。

解答

仕入帳	商品有高帳	買掛金（仕入先）元帳
-----	-------	------------

- (4) 前期に貸倒処理した売掛金50,000円のうち、本日(当期)10,000円が小切手にて回収できた。

解答

当座預金出納帳

- (5) P商店より商品3,000円を掛けで仕入れた。

解答

商品有高帳	買掛金（仕入先）元帳	仕入帳
-------	------------	-----